

# 自動車地球温暖化対策実施方針

## 《 1 大規模荷主 》

事業者名	新日本無線株式会社	事業所名	川越製作所				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (01) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	環境への取組姿勢確認			○	○	○
04	積載率の向上 (02) 梱包資材の軽量化・小型化の実施	半導体製品製造用部材の購入運搬における通い箱活用 一部、機構部品の購入運搬における通い箱の活用			○	○	○
05	混載便の利用又は共同輸配送の実施 (01) 混載便利用の取組	・機構部品の支給材類の混載便の利用促進。納品便の帰り荷の運送実施。 ・預託薬品搬入、供給ガス類の混載便の利用促進。関係会社及び預託薬品、ガスボンベ等の帰り荷の運送実施。			○	○	○
05	混載便の利用又は共同輸配送の実施 (02) 他者との共同輸配送の取組	日本無線(三鷹)行きの荷物は、日本無線の定期便を活用させていただいている			○	○	○
06	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	アイドリングストップ啓蒙のポスターをトラックヤードに掲示			○	○	○
07	計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	配送・集荷時間は輸送会社のルート輸送を受け入れている			○	○	○

# 自動車地球温暖化対策実施方針

08 物流の効率化	ASE組立製品の在庫場所変更(川越→バンコク倉庫)	○	○	○
(02) 物流拠点の活用				